

不足する地域コミュニティセンターの運営費の改善を 最低賃金を下回る「人件費単価」の是正を！～「適切に対応する」と市長答弁

・・・予算決算委員会で上野みえこ議員が質疑・・・

質疑では、コミセンの委託料積算における人件費の時間単価が821円であることがわかりました。現在、熊本の最低賃金は、時給898円です。コミセンの委託料積算が、時間単価で77円も最低賃金を下回っており、指定

是正のための必要額は、

総額2,200万円、1コミセンあたり年29万円

質疑では、コミセン委託料の人件費単価を最低賃金に引き上げる必要額が、総額約2,200万円、1コミセンあたり約29万円であることがわかりました。

労基法は、労働条件を守る責任を「労働関係の当事者」と規定しており、雇用のために委託

管理者がそこで働く人に最低賃金を支払うことができません。

上野みえこ議員は、最低賃金の支払いを規定した労働基準法に反する状況であり、この状態は一刻も早く改善すべき問題だと指摘しました。

料を払う市にも責任があります。労働基準監督署からは是正を求められるような内容を、公の機関・熊本市が放置してよい訳がありません。上野議員は、当初予算を是正するか、早期に補正予算を提案し4月に遡って是正するか、市長に質しました。

公募施設にならない、コミセン職員の処遇確保が必要

指定管理者制度では、「公募施設のランク別人件費単価表」を定め、公の施設にふさわしい職員人件費となるよう規定しています。公募でなくとも「公の施設」であるコミセンは、この規定との整合性が必要です。

市が定めた「ランク別人件費単価表」との整合性もなく、最

低賃金を払えない委託料は、直ちに是正されるべきです。

市長は、上野みえこ議員の質疑に、「見直しが必要なことは承知している。適切に対応する」と答弁しました。

上野議員は、繰り返し、年度当初から何らかの形で是正されるよう、求めました。

設置目的「地域活動活性化」に資する施設としての運用を

地域コミュニティセンターは、熊本市の条例に基づいて設置された「公の施設」です。子どもからお年寄りまで幅広い層の市民が、誰でも気軽に利用していただく施設です。

特に、地域のまちづくり活動・

保健福祉活動・ボランティア活動・交流事業などの拠点として大切な役割を果たしています。

地域が元気になることが設置目的であり、そのために地域活動団体への利用料減免なども行われています。

目的達成のために必要な運用を行ってこそ、「公の施設」としての存在意義が果たせます。そのためには、設置者である市の責任ある関わりは不可欠です。

**日本共産党
熊本市議会だより**

熊本市中央区手取本町1-1
発行：日本共産党熊本市議団

NO. 1362
2024年3月24日号
電話 328-2656
FAX 359-5047

メール: kumamsu@gamma.ocn.ne.jp

HP: 共産党 熊本市議団



検索



上野みえこ
(中央区)



いせり栄次
(東区)



教育委員会の「学期雇用」は改善を！ 地方公務員法に反する、労働者使い捨ての制度

教育委員会の学期雇用は、夏休み・冬休み等を理由に、継続する業務でありながら、学期で雇用を打ち切るものです。

地方公務員法第 22 条 2 の 6 項では、「任命権者は、会計年度任用職員の採用又は任期の更新に当たり、職務の遂行に必要なかつ十分な任期を定めるものとし、必要以上に短い任期を定め

ほとんどの政令市がやっていない・・・実施は仙台市・広島市のみ

全国の政令市で、「学期雇用」を実施しているのは仙台市・広島市の 2 市のみで、ほとんどの政令市が行っていません。

教育長は、「通達で認められており、不適切ではない」と答弁しましたが、同じ業務に同じ人を再度雇用することを前提に、労働者を学期と言う雇用側の都合で首にするやり方は、労働者にとって不利益な就労形態です。だから地方公務員法は、使用

ることにより、採用又は任期の更新を反復して行うことのないよう配慮しなければならない」と定めています。

学期単位に短い任期で採用を繰り返す学期雇用は、労働者を使い捨てにする制度で、法に照らし不適切です。上野みえこ議員は、予算決算委員会の質疑で、すみやかな改善を求めました。

者に配慮義務を課しています。通知を理由に、法の趣旨を踏まえない対応を行うことは、根本が間違っています。

「必要な見直しは行う」の答弁
一方で、教育長は「必要な見直しを行う」と答弁したので、継続した雇用を希望する人は直ちに「学期雇用」をやめるべきです。

＊「学期雇用」は、図書司書補助・事務補助・給食調理の業務の非正規雇用です。

公共施設のトイレの洋式化 市民の声に応え、速やかな改善を 学校トイレ以外は、手付かずの状態

「公共施設のトイレが、未だに『和式』で使いにくい」という声が、相次ぎました。

現在、公共施設のトイレ洋式化率は、

| | |
|-----------|-------|
| 庁舎・出張所等 | 70.2% |
| 学校・育成クラブ等 | 50.8% |
| 商工観光施設 | 89.3% |
| 社会教育施設 | 68.4% |
| 社会福祉施設 | 52.8% |
| 市営住宅等 | 97.2% |
| その他の施設 | 68.2% |

真っ先にやってほしい福祉や教育の施設が遅れています。

公園トイレの改修も、都市整備委員会で要望

公のトイレで、最も遅れているのが、公園トイレです。

| | |
|------------|-------|
| 公園数 | 1,156 |
| トイレのある公園 | 361 |
| 洋式トイレのある公園 | 88 |

トイレのある公園は、全公園の 31%、洋式トイレのある公園は 7.6%です。

商工観光施設 89%ですが、市民が利用する食品交流会館・流通情報会館はいずれも 42%です。

しかも、2024 年度当初予算でのトイレ改修費は 4 億 8,100 万円で、うち 84%の約 4 億円は、10 カ年計画で洋式化をすすめている学校施設の分です。

大部分を占める他の公共施設のトイレ改修はほとんど手つかずと言える状況です。すみやかな改善を求めました。

多くの市民が利用する公園のトイレ洋式化も急務です。

都市整備委員会で、上野みえこ議員は積極的な改修を要望しました。

